

連絡先 自動車局 審査・リコール課 リコール監理室
 TEL 03-5253-8111 内線42361
 アドレス : <http://www.mlit.go.jp>

リコール届出一覧表

リコール届出日：令和 4年 9月 9日

リコール届出番号	5200	リコール開始日	令和4年 9月 9日
届出者の氏名又は名称	株式会社 加藤製作所 代表取締役社長 加藤 公康 問い合わせ先：プロダクトサポート部 TEL 03-3458-1122		
不具合の部位(部品名)	原動機 (エンジン制御プログラム)		
基準不適合状態にあると認める構造、装置又は性能の状況及びその原因	ホイール・クレーンのE13C-YSエンジン搭載車において、 ① エンジン制御プログラムが不適切なため、エアクリーナーより吸入する空気量をエアフロセンサーが実際より低く認識し、排出ガス再循環 (EGR) 量が低下することで排出ガス中の窒素酸化物が規制値を超過するおそれがある。 ② 尿素水噴射制御プログラムが不適切なため、尿素 SCR 触媒の性能低下時に適正な尿素水量を噴射できなくなり排出ガス中の窒素酸化物が規制値を超過するおそれがある。		
改善措置の内容	全車両、暫定措置として ① エンジン制御プログラムを暫定プログラムに書き換える。 ② 尿素 SCR 触媒を定期交換部品にするため、メンテナンスノートの定期交換項目に尿素 SCR 触媒を追加する。また、稼働時間が 2000 時間を超えているものは尿素 SCR 触媒を交換する。 なお、恒久対策が決定し次第、改めて措置を実施する。		
不 具 合 件 数	0 件	事 故 の 有 無	なし
発 見 の 動 機	サプライヤーからの情報による。		
自動車使用者及び自動車特定整備事業者等に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：ダイレクトメールまたは直接訪問等で通知する。 ・自動車特定整備事業者等：全ユーザーを把握しているため、周知のための措置はとらない。 ・改善実施済車には、運転者席ドア開口部のドアストライカー付近に「No.5200」のステッカーを貼付する。 		

車名	型式	通称名	リコール対象車の車台番号の範囲及び製作期間	リコール対象車の台数	備考
カトウ	YDS-KRC018	「カトウ KR-80H 型ラフター」	KRC018-0053 ~ KRC018-5005 平成 29 年 1 月 27 日～令和 4 年 6 月 24 日	661 台	① ②
	(計 1 型式)	(計 1 車種)	(製作期間全体の範囲) 平成 29 年 1 月 27 日～令和 4 年 6 月 24 日	(計 661 台)	

【注意事項】 リコール対象車の車台番号の範囲には、対象とならない車両も含まれている場合があります。